

第7回昭和上條医療賞授賞式を開催



第7回昭和上條医療賞の授賞式を2020年12月14日に、昭和大学上條記念館の地下1階「富士桜」において開催いたしました。今年はいリモート会議システムを用いたハイブリッド形式による開催となりました。地域保健医療貢献部門からの受賞者3名に、山元俊憲理事長より、表彰状・記念メダルならびに副賞を授与いたしました。リモートにより出席された受賞者2名につきましては、代理として推薦者等が受け取りました。授賞式後には各受賞者による受賞者報告会を行いました。

(詳細は当財団のホームページをご覧ください。)

第7回昭和上條医療賞受賞者

<地域保健医療貢献部門>

(敬称略、50音順)



えだくにお 江田邦夫 (長崎県壱岐市)

江田小児科内科医院 院長

- ①離島壱岐における医療・救急搬送・介護等の課題解決に三人の若い医師達の課題解決の活動は至誠を動かしたのだろうか
- ②離島壱岐の学校保健活動の躍進は飲み nication



くらた 倉田なおみ (東京都品川区)

昭和大学薬学部 客員教授

簡易懸濁法の開発・普及と地域保健医療への貢献



幡多地区地域連携パス委員会
よしいちろう 代表 吉井一郎 (高知県四万十市)

医療法人元湧会吉井病院 院長

地域連携パスを通じた地域内脳卒中再発防止と骨脆弱性骨折発生防止への取り組み



第8回昭和上條医療賞の募集について

第8回昭和上條医療賞につきましても、「地域保健医療貢献部門」と「医療人育成部門」において、幅広い活動に関する募集を予定しております。

2021年4月には、各方面の方々へ募集要項等のご案内をいたしますので、ご協力をお願い申し上げます。